

## 音水溪谷イヌブナ・ミズナラ希少個体群保護林

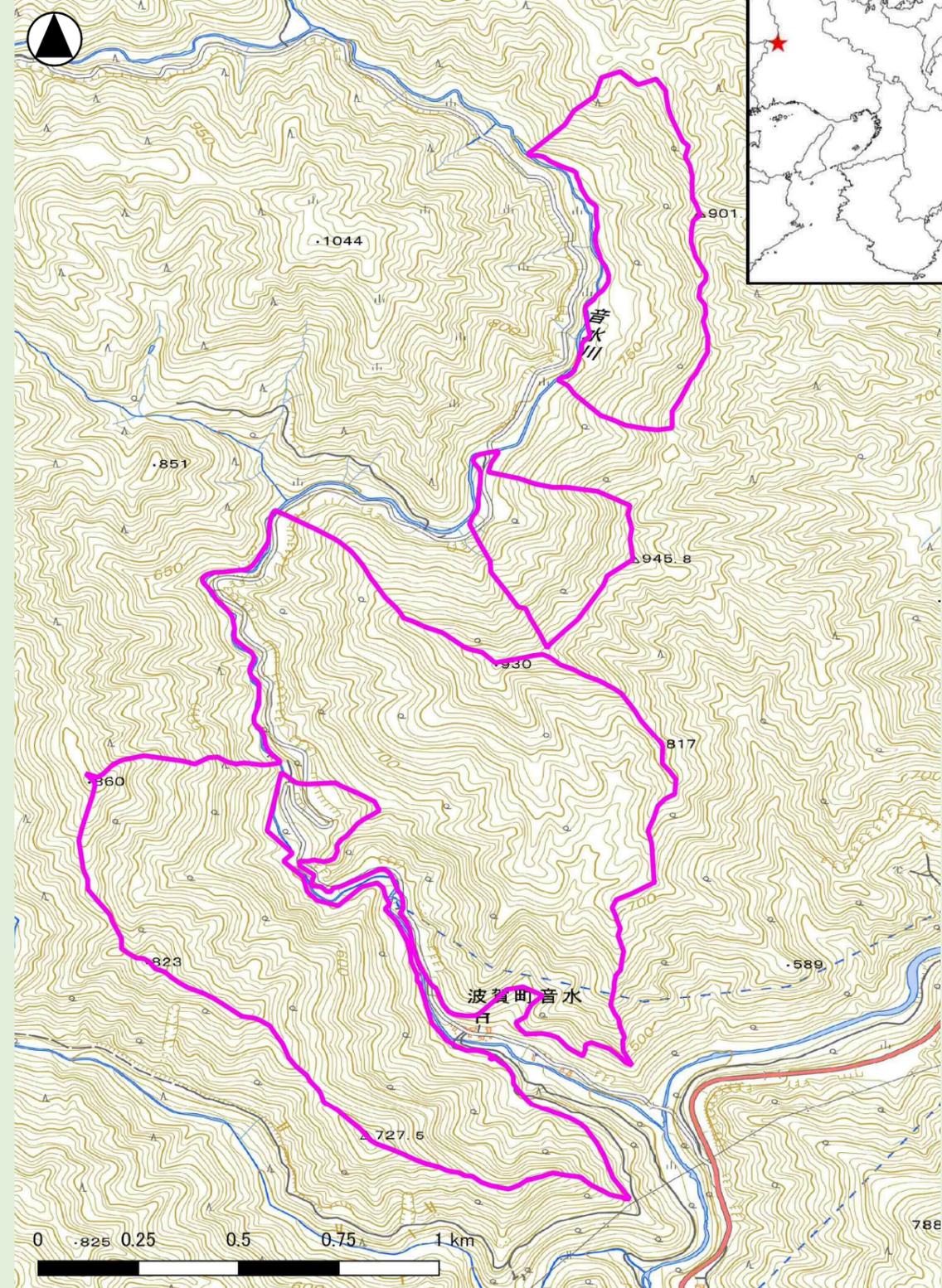
管轄森林管理局・署	近畿中国森林管理局・兵庫森林管理署
所在地・面積	兵庫県宍粟市 ・ 209.35ha
設定年	平成5年4月1日設定、平成30年4月1日再編に伴う名称変更及び管理方針書設定
保護林の概要	<p>当該区域は、東中国山地緑の回廊と接続しており、音水川沿いに広がる落葉広葉樹林である。</p> <p>保護林は飛び地状に設定され、間に「音水モミ・ブナ・ミズナラ等遺伝資源希少個体群保護林」を挟んでいる。</p> <p>森林植生は、チャボガヤ-イヌブナ群集、チャボガヤ-ケヤキ群集、スギ-ブナ群落の成熟林の他、クロモジ-ブナ群集やアカシデ-イヌシデ群落等で形成されており、イヌブナやモミ、イヌシデ、スギ等が優占している。</p> <p>コナラやミズナラの多くがナラ枯れ被害木となり、白骨化した個体も散見され、森林植生への影響が見られる。</p>



### モニタリング調査の概要

実施年度	令和4年度
調査項目	森林タイプの分布等調査、樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、山火事等災害発生状況調査、病虫獣害・気象害発生状況調査、保護対象種生育状況調査、利活用実態調査、管理体制実態調査
結果概要	<p>保護対象種であるイヌブナは良好に生育しているが、ミズナラは大径木の多くがナラ枯れ被害木となっており、白骨化している個体も確認された。</p> <p>今回調査したチャボガヤ-イヌブナ群集やスギ-ブナ群落において、踏査ルート上及び周辺の大径木となっているミズナラの多くがナラ枯れとなっていることから、将来的に細いミズナラが混在したイヌブナやイヌシデの森林として維持されると思われる。</p> <p>また、保護林内の下層植生において、ニホンジカによる食害の影響が見られた。下層植生の衰退が顕在化し、裸地化が進んでいる場所も確認され、ナラ枯れとあわせて、森林の種組成と階層構造に異常が見られる。</p> <p>これらのことから、当該保護林はニホンジカ及びナラ枯れによる森林被害が大きい地域と判断される。</p>

### 音水溪谷イヌブナ・ミズナラ希少個体群保護林 位置図



### 保護林内での注意事項

- ★ 貴重な植物群落の保護にご協力ください。
- ★ 植生の荒廃防止のため、歩道を外れて歩かないでください。
- ★ 許可なく動植物の捕獲及び採取をしないでください。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。